



発行 日本共産党 春日部市委員会 春日部市粕壁東 6丁目7-12 電話 748-5159 FAX 748-5179

# 6月定例会市議会閉会

## 「企業団体献金禁止」意見書は不採択

6月17日、6月定例会市議会が閉会しました。市長提出議案20件はすべて全会一致で可決成立しました。

小中学校体育館へのエアコン設置と校舎トイレの改修工事は、市民と保護者・学校関係者の強い願いで、日本共産党市議団が粘り強く提案してきたものです。引き続き、早期に全校で工事完了を目指し力を尽くします。

「企業団体献金禁止」  
は国民多数の声

日本共産党市議団は、議案

提案権を活用して5件の国への意見書を提案しました。

「裏金」の真相究明とともに「裏金」の原資である企業団体献金の全面禁止は国民多数の声であり、国政の熱い焦点となっております。「企業団体献金の全面禁止を求める意見書」は、立憲民主党、日本維新の会、無所属議員が賛成しましたが、次世代!かすかべ、公明党の反対で賛成9人、反対11人で否決されました。自民・無所属の会は全員退席し、採決を棄権しました。裏金事件への国民の怒りが「政権交代を望む」という事

### ●党市議団提案の意見書に対する各会派の賛否

	企業団体献金 全面禁止	離婚後「共同親 権」削除求める	地方自治法の 改正反対	政党助成金廃止	食料自給率引き 上げ希望ある農業
日本共産党 (4)	○	○	○	○	○
自民・無所属の会 (8)	退席	×	○	×	×
次世代!かすかべ (6)	×	×	×	×	×
公明党 (6)	×	×	×	×	×
立憲民主党 (1)	○	○	○	×	○
日本維新の会 (1)	○	×	×	×	×
無所属 (榛野)	○	×	○	×	○
無所属 (酒谷)	○	×	×	×	×
無所属 (古沢)	○	×	○	○	○
結果	×	×	○	×	×

### 「地方自治法改正反対」 意見書は採択

態にもかわかわらず、企業団体献金全面禁止に背を向け続ける姿勢は許されません。

国会で審議中の「地方自治法」改正は、閣議決定すれば

国が自治体に「指示権」を発動できるようにするもので、地方自治を破壊する恐れがあります。戦前の反省から、憲法に政府から独立した「地方自治」が明記されました。「自治法改正反対」の意見書が採択されたことは、「地方自治」を守る力になります。

＜生活相談は日本共産党へ＞

並木としえ TEL737-4576 大野とし子 TEL746-6136 今尾やすのり TEL761-3676 木下みえ子 TEL734-4677  
日本共産党市議団ホームページ <https://www.jcp-kasukabe.jp/>



## 木下みえ子議員一般質問



## 高齢者にやさしいバス運行を

令和5年認知症相談件数は1890件

6月5日、木下みえ子議員は①豊野方面路線バスを使いやすく②認知症について気軽に相談できる春日部市を、の2点について一般質問をおこないました。

## バスの待ち時間を短かくして欲しい

木下議員は、春日部駅東口発着の豊野方面路線バスについて、増便や鉄道との連携で待ち時間の少ないダイヤにすることや、停留所の時刻表について誰もが見

やすい表示に、行く先のアナウンスや表示をわかりやすく工夫するなど、高齢者にやさしいバスの運行を求めました。また、豊野方面路線バスの西口発着の復活を求める市民ニーズに合わせ、合ってほしいと市の認識を質しました。

都市整備部長は、「バス事業者としては乗務員数や費用対効果を考慮した上で現在のダイヤとしており、できる限り鉄道と連携している。時刻表については改正や修繕のタイミングで必要性を検討する。わかりやすいアナウンスを心掛けているが、いただいた要望については利用者の声としてバス事業者に伝える。」と答弁しました。

西口発着のバスの復活については、「廃止した当時の利用が大変少ない状況であり、採算性の見込みのない路線の復活は困難である。」と、市民の要望に答えませんでした。

## 停留所ベンチは9月頃までに設置

木下議員はバス停のベンチを望む声が多いことを訴え、早期に設置することを求めました。

都市整備部長は「ベンチの設置は9月頃までに西口3基・東口2基を予定しており、早期に設置できるよう事務手続きを進めている。利用状況を考慮し、利便性や安全性を配慮し設置したい。」と答弁しました。

## 包括支援センターの周知とオレンジカフェの充実を

早期認知障害は周囲の人が「ちょっと変」と感じる段階で適切な医療や介護につながる事が大切です。

木下議員は認知症状のある当事者のかたが地域で希望を持って暮らし、介護をする側も笑って一緒に過ごすために、早期発見や進行を遅らせる市の施策であるオレンジカフェを充実させることを要望し、気軽に相談できる包括支援センターやチームオレンジの周知を求めました。

また、介護予防・認知症施策に必要な市内のケア労働者の処遇改善と医療体制の充実を市長に求めました。市長は「速やかな受診のため、武里病院と地域の医療機関、包括支援センター、介護サービス事業者の連携を強め、介護職員全体の処遇改善を国に要望していきたい。」と答弁しました。

市立医療センター TEL735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外科系 小児救急電話相談 #7119

6/23(日) ・みどり内科医院(内科系)緑町4-13-25TEL745-5000・安達医院(小児科系)栄町3-287 TEL761-6398 ・さだまつ眼科クリニック(外科系)谷和原新田2213-1TEL731-5040

6/29(日) ・春日部厚生クリニック(内科系)下蛭田125-1TEL754-4313・神田医院(小児科系)上蛭田127-1TEL 754-0854・みやざわ耳鼻咽喉科(外科系)中央1-52-8TEL745-8733